



地域学校協働活動だより

令和7年11月12日発行 福島県教育庁県北教育事務所

国見町立くにみ幼稚園「10月お誕生会」

地域のボランティア団体とうまく連携しています

10月21日(火)に、くにみ幼稚園の10月お誕生会が行われました。10月生まれの園児が紹介され、みんなで歌を歌ってお祝いをした後「人形劇サークル エプロン」による「おたのしみ」が行われました。人形劇だけでなく、大型の横に伸びる紙芝居や、子どもたちがよく知っている歌もたくさんあり、みんなで楽しい時間を過ごしました。

くにみ幼稚園では「人形劇サークル エプロン」による誕生会を年に1回、全体活動計画に位置づけて行っています。子どもたちはもちろん、エプロンおばさんもこの日をとても楽しみにしているそうです。



【子どもたちの感想】

トトロの歌が楽しかったです。いっぱい歌えました。



だるまちゃんがかっこ良かったです。



【保育教諭の感想】

子どもたちはエプロンおばさんが来るのをとても楽しみにしています。保育所から小学校まで、継続して子どもたちの成長を見守ってもらっています。

【ボランティアの方の感想】

人形劇は巻き込み型なので、子どもとのやりとりや生の反応がとても楽しいです。子どもたちの元気な声を聞くと、こちらも嬉しい気持ちになります。

地元の幼稚園でやると、子どもたちが顔を覚えてくれるので嬉しいです。自分の孫を見ているようです。

子どもたちにとって地域の方は身近な存在です。地域に知っている人がいる、見守ってもらっているという安心感につながっています。



「人形劇サークルエプロン」は今年で30周年！
要望があれば他地区でも人形劇をやってくれるそうです！

幼稚園教育要領において、幼稚園と地域の連携・協働が子どもの育ちにとって重要であることが示されています。国見町では小・中学校だけでなく、保育所・幼稚園にもCSを導入し、積極的に地域学校協働活動を行っています。保育所・幼稚園から継続して、地域の人から温かい支援や見守りを受けることで、子どもたちも保護者も安心して成長することができると感じました。